

安全かつ早期の処理完了に向けた市の主な取り組み

平成 29 年 7 月 北九州市環境局

1. 処理の安全性確保

○PCB 廃棄物の収集運搬経路の安全性確保に万全を期するため、昨年度に引き続き、若戸大橋の改修工事及び響灘東地区道路の補修工事を実施する。

【改修・補修工事の概要】

「若戸大橋の改修」：鋼床板の改修、補剛桁の補強等（7 月完了予定）

「響灘東地区道路の補修」：轍や割れ等のアスファルト舗装の補修等（1 月完了予定）

○PCB 廃棄物処理の安全性を確保するため、昨年度から強化した監視指導体制により、北九州 PCB 処理事業所の適切な操業管理を徹底する。

【本市監視指導体制の概要】

「毎月ペースでの事業所への立入検査・安全操業に関する報告徴収を通じたチェック」

「事業会社と運転会社の会議に毎月参加して全てのリスク情報を現場から直接収集・把握」「環境モニタリングにおいて事業所の全排気口、換気口の行政測定を実施」等

2. 期間内での確実な処理

○広域処理受入自治体に対して、関係会議の開催に加え本市職員が個別訪問し、取組状況の把握及び本市の知見や経験を水平展開するとともに、早期処理に向けた取組強化を要請する。

【第 4 回北九州 PCB 廃棄物処理事業に係る西日本広域協議会の開催】

「開催日時」：平成 29 年 7 月 26 日（水）10:00～12:00

「参加自治体」：豊田、大阪、北九州事業エリアの 27 府県・41 市

【広域処理受入自治体の個別訪問】

「訪問日程」：平成 29 年 5 月～7 月末 予定

「対象自治体」：近畿・東海地区の 31 自治体

3. 地域の理解

○市民に対する情報公開や地元との積極的な交流等を進めていく観点から、既設の情報発信拠点施設や専用ホームページ等を活用して情報発信を行う。また、廃棄物資源循環学会主催（本市共催）のシンポジウムを開催し、本市から全国の処理推進に向けて発信する。

【シンポジウム「PCB 処理完遂への展望」の開催】

「開催日時」：平成 29 年 7 月 25 日（火）13:30～17:30

「開催場所」：北九州国際会議場（メインホール）

4. 取組みの確実性の担保

○PCB 特別措置法の一部改正及び国の PCB 処理基本計画が改訂されたことを踏まえ、本市処理計画において変更が必要な箇所の見直しを行い一部改訂（4 月）。

【本市処理計画一部改訂内容】

「高濃度 PCB 廃棄物の処分に係る改善命令・代執行実施の追加」、「使用中機器に対する対応の追加」「PCB 廃棄物・含有機器名称の修正」等

○市内に本社・支店・営業所がある事業者（25,730 者）に対して、PCB 特別措置法の一部改正内容（処分義務違反者への改善命令や罰則等）を周知するとともに、高濃度 PCB 廃棄物・使用機器に係る把握・処理の再確認を要請（6 月）。
(以上)